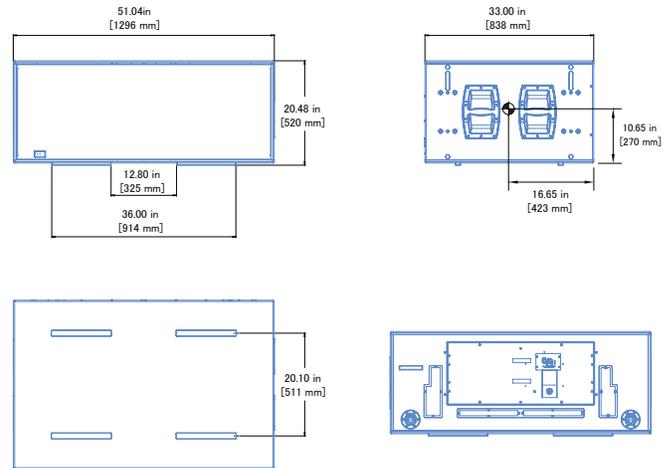


X-1100C ハイパワーシネマサブウーファー



X-1100Cハイパワーシネマサブウーファーは、非常に低いディストーションで高い連続出力レベルの低周波数トランジェントを再生するサウンドのリニアリティによって特徴づけられたセルフパワーのスピーカーです。この超低ディストーションは卓越したヘッドルームと相まって、X-1100Cは大規模な映画館や、ハイパワーを必要としながらもスピーカーの設置スペースが限られている映画館で低音域を補うための柔軟なツールとなります。

X-1100Cの2つの18インチロングエクスカーションコーンドライバーは、最適に調整された通気口付きキャビネットに収納されています。このスピーカーの28Hzから180Hzの動作周波数帯域は、AcheronスクリーンチャンネルスピーカーやHMSシネマサラウンドスピーカーなどの他のMeyer Soundシネマスピーカーを補完し、継ぎ目のない統合を可能にします。SMPTEIに完璧に適合させるために、X-1100CはMeyer SoundのVLFC (Very Low Frequency Control Element) と最適に組み合わせられ、13~30Hzの範囲で低域をサブソニックレベルまで拡張します。

本機のパワーアンプは、AC208~235V、50~60Hzの電圧で動作します。TruPower®リミッティングにより、ドライバーを最大限に保護し、パワーの圧縮を最小限に抑えながら、高い連続パワーとピークパワー条件下でも高い一定出力を実現します。キャビネットの背面に配置された現場で交換可能な1つのモジュールには、アンプ、制御電子回路、電源が搭載されています。

X-1100Cの最適なパフォーマンスを保証するために、Meyer SoundはMAPP™システム設計ツールの使用を推奨します。この分かりやすいクロスプラットフォームアプリケーションは、指向性パターン、周波数応答、インパルス応答、リニアピークSPLを正確に予測し、システムが要求されるカバレッジとSPLを確実に提供します。

X-1100Cキャビネットには、底面に保護用のプラスチック製スキッドが付属しており、キャビネット上部のスロットにしっかりと固定されるため、スタッキングが容易です。Meyer SoundはX-1100Cキャビネットを高級なカンパ材で構成し、わずかに質感のあるブラック仕上げを施しています。このユニットのドライバーを保護するのは、パウダーコーティングされた、音響性の高いブラックメッシュの六角形スタンプスチールグリルです。特定の外観要件を持つアプリケーション用にカスタムカラー仕上げが可能です。

オプションのMCF-1100キャストフレームは、X-1100Cを3段スタッキングして安全に移動できます。オプションの丈夫なナイロン製カバーにより、2台または3台のX-1100Cを積み重ねて保護保管できます。

特徴と利点

- 低域の明瞭性と極限レベルでの優れたトランジェント再現性を備えた高いピーク出力
- リニアリティにより、あらゆるレベルの様々な構成で、一貫した指向性を持つ低周波出力を確保。
- 低風速に最適化された調整済み、ベント式キャビネット
- スタッキング可能なキャビネットデザイン
- 他のMeyer Soundスピーカーと違和感なく統合可能

アプリケーション

- 中・大規模映画館
- 制限されたスペースに対応するハイパワーソリューション
- ポストプロダクション施設

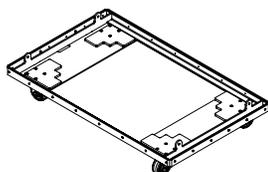
アクセサリおよび関連製品

Galileo GALAXY Network Platform: Galileo GALAXY Network Platformは複数の帯域を持つスピーカーシステムに最先端のオーディオコントロール技術を提供します。完璧なサウンドパフォーマンスで、ルームのイコライゼーション補正とクリエイティブな微調整のための強力なツールセットをあらゆる用途に提供します。さらに、GALAXYデバイスのディレイインテグレーション機能は、X-1100Cと異なるMeyer Soundスピーカーとの組み合わせを容易にします。

MCF-1100 Caster Frame: 最大3台のX-1100Cキャビネットを安全に搬送します。オプションのカバーも利用可能です。



Galileo GALAXY Network Platform



MCF-1100 Caster Frame

仕様

音響 ¹	
動作周波数範囲 ²	28 Hz - 180 Hz
周波数特性 ³	30 Hz - 160 Hz ±4 dB
位相応答	45 Hz - 160 Hz ±30°
リニアピークSPL ⁴	140 dB、クレストファクター >9.5 dB (Mノイズ)、140 dB (ピンクノイズ)、141 dB (Bノイズ)
指向角度	
	360° (1台);台数や構成によって異なります
トランジューサー	
低域	18インチロングエクスカーションコンドライバー×2; 公称インピーダンス8Ω
オーディオ入力	
タイプ	タイプ差動式、電子バランスタイプ
最大同相範囲	±15 V DC, 過渡電圧保護のためにアース接続
コネクタ	XLR 3ピンメス入力、オスループ出力
入力インピーダンス	2-3ピン間10 kΩ差
配線	ピン1: 220 kΩ、1000 pF、15 Vクランプネットワークを介したシャーシ/アース、オーディオ周波数で仮想グラウンドリフトを提供 ピン2: 信号 ピン3: 信号 ケース: アースとシャーシ
公称入力感度	0 dBV (1.0 V rms) 連続 通常ノイズ/オーディオ信号のリミッター開始ポイント
入力レベル	オーディオソースは、スピーカーの動作帯域幅で最大ピークSPLを生成するために、600 Ω で+20dBV (10V rms)を生成することができる必要があります。
アンプ	
タイプ	2チャンネルコンプリメンタリー-MOSFET出力段 (AB/H級ブリッジ)
総出力電力 ⁵	8100 W (ピーク)
THD, IM, TIM	< 0.02%
冷却	超高速プライマリーファン×3、超高速リザーブファン×3
AC電源	
コネクタ	PowerCon32
自動電圧選択	208-235 V AC, 50-60 Hz
安全定格電圧範囲	208-235 V AC, 50-60 Hz
ターンオフとターンオン	165 V AC ターンオン; 264 V AC ターンオフ
消費電流	
アイドル電流	0.6 A rms (230 V AC)
連続消費電流 (>10 秒)	10.5 A rms (230 V AC)
バースト電流 (<1 秒) ⁶	18 A rms (230 V AC)
瞬間最大電流	53 A peak (230 V AC)
インラッシュ電流	< 30 A (ピーク)

仕様

外観	
サイズ	幅: 51.04 in (1296 mm) x 高さ: 20.48 in (520 mm) x 奥行き: 33.00 in (838 mm)
重量(リギングなし)	249 lb (112.9 kg)
エンクロージャー	高級多層カンパ材、わずかに質感のある黒色仕上げ
保護グリル	音響用ブラックメッシュ付きパウダーコーティング仕上げ、六角打ち抜きスチール

注釈

1. スピーカーシステムのカバレッジとSPLの予測は、Meyer SoundのMAPPシステムデザインツールで利用できます。
2. 推奨最大動作周波数範囲です。応答は負荷条件と室内音響に依存します。
3. 半空間、4 m、1/3オクターブの周波数分解能をPinkノイズで測定。
4. リニアピークSPLは、1mを基準として4mの半空間で測定されます。ラウドスピーカーSPLコンプレッションは、リミッターの開始、2時間の継続、50度の周囲温度でMノイズを使用して測定して、2dB以下です。

Mノイズは、スピーカーの音響性能をより良く測定するためにMeyer Sound社が開発した全帯域(10Hz~22.5kHz)のテスト信号です。オクターブバンドで一定の瞬間ピークレベルを持ち、周波数によって増加するクレストファクターを持ち、全帯域幅のピーク対RMS比は18dBです。クレストファクターに関して大なり小なり(>)の記号があるのは、EQやバウンダリーの負荷によって高くなる可能性があることを示しています。

ピンクノイズは全帯域のテスト信号で、Peak/RMS比は12.5dBです。

Bノイズは、最も一般的な入カスペクトルを再現する際のシステム動作を測定値に反映させるため、またピンクノイズを超えるヘッドルームがあることを確認するために使用するMeyer Soundのテスト信号です。

5. ピークパワーは、アンプが公称負荷インピーダンスに生成する最大非クリップ電圧に基づきます。
6. AC電源ケーブルは、バースト電流実効値条件下で、ケーブル伝送損失によりラウドスピーカーの電圧が規定の動作範囲より低下しないよう、十分なゲージを使用する必要があります。

設計仕様

スピーカーはリニア、低ディストーション、セルフパワー、サブベースシステムです。トランスデューサーは、2つの18インチロングエクスカーションコーンドライバを搭載します。

内部プロセッサとコンプリメンタリMOSFET出力段を持つ2chのAB/H級アンプを内蔵します。保護回路には、TruPowerリミッターを含みます。オーディオ入力には、10kΩのインピーダンスで電子的にバランスされ、公称0dBV(1.0Vrms)信号(最大ピークSPLを生成するために+20dBV)を受け入れます。

オーディオコネクタは3ピンXLR、メスおよびオスです。

一般的な製造ユニットの性能仕様は、1/3オクターブの分解能で測定し、以下のとおりです:動作周波数帯域は28~180 Hz;周波数応答は30~160 Hz ±4 dB、4 mの半空間で測定、周波数分解能は1/3オクターブ;位相応答は45~160 Hz ±30度;リニアピークSPLは140 dB、クレストファクターは9.5 dB以上、4 mの半空間でMノイズを使って測定、1 mを基準とします。

内部電源は、EMIフィルタリング、ソフトカレントターンオン、サージサプレッションを行います。電源要件は、公称230V ACライン電流、50または60Hzです。ULおよびCEの動作電圧範囲は、208~235V ACです。バースト時の消費電流は、AC230Vで18A rmsです。ソフトターンオン時の突入電流は、AC230Vで30Aを超えません。AC電源コネクタは、PowerCon32です。

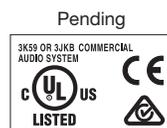
部品は、最適に調整された通気性のあるエンクロージャーに取り付けられ、高級多層カンパ材で構成され、わずかに質感のある黒色仕上げで仕上げられています。

寸法は、幅:51.04インチ(1296mm)×高さ:20.48インチ(520mm)×奥行き:33.00インチ(838mm)です。重量は112.9 kgです。

スピーカーはMeyer Sound X-1100C ハイパワーシネマサブウーファーです。

Meyer Sound Laboratories, Incorporated.
2832 San Pablo Avenue
Berkeley, CA 94702

X-1100C High-Power Cinema Subwoofer
04.313.004.01 A
Copyright © 2021. All Rights Reserved.



+1 510 486.1166
meyersound.com/contact
meyersound.com

株式会社アートウィズ
〒134-0003 東京都江戸川区春江町5-11-2
Tel : 03-5667-9682